学校番号	1016

令和８年度　農業科

教科	農業	科目	食品流通	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

コンビニエンスストアに代表されるように、現代では様々なものが年中無休で販売されています。農産物は天候や環境からの影響が大きく、過不足や販売価格の推移が報道されることがしばしばあります。それほどに農産物をはじめとする食品流通は複雑で私たちの生活に身近なものです。また、流通管理が徹底されていないと食の安全も守れません。身近な食品販売に関する知識をつけて食生活の安全を実践できるようになりましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
世界および日本の食糧事情や食品の流通に関する基礎的な知識を習得する。
【思考力、判断力、表現力等】
販売実習を通じてマーケティングの在り方について興味・関心を高め諸問題について考え、判断する。
【学びに向かう力、人間性等】
食品の安全・安心や環境問題など食品流通の背後にある課題を知り、解決する能力と態度を育てる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	食品流通に関する基礎的な知識を身に付け、販売実習を行うことで、販売に必要な技能を実践して身に付ける。また農産物の販売を合理的に計画し、その技能を適切に活用している。	現代社会が抱える食糧問題や食の流通の不均衡など諸課題の解決をめざして思考を深め、基礎的な知識と技術を基に、課題を適切に判断するとともに科学的に捉えて合理的に解決し表現する創造的な能力を身に付けている。	販売実習に興味・関心を持ち、課題の探究に意欲的に取り組むとともに、その課題を科学的に捉えて合理的に解決しようとする実践的な態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	食品の物流 おもな食品の流通	○物流のしくみ ○食品の輸送・保管 ○青果物の流通	a:流通について理解し、基礎的な知識を身に付けている。 b:食品流通について、課題を見出し、その解決をめざして、思考を深め、判断・表現する姿が見られる。 c: 食品流通について、関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート	座学の態度観察
	販売の実際	○夏野菜の販売実習	a:声かけなど適切な方法で行い販売実習を問題なく行える技能が身についている。 b:販売について、課題を見出し、その解決をめざして、思考を深め、判断・表現する姿が見られる。 c: より良い方法で販売を行うことについて、関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	実習態度	振り返り	実習態度
2	市場調査	○市場調査と環境分析 ○マーケティング	a:市場調査について理解し、基礎的な知識を身に付けている。 b:マーケティングについて、課題を見出し、その解決をめざして、思考を深め、判断・表現する姿が見られる。 c: マーケティングについて、関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査	座学の態度観察

	販売の実際	○果樹の販売実習	a:声かけなど適切な方法で行い販売実習を問題なく行える技能が身についている。 b:販売について、課題を見出し、その解決をめざして、思考を深め、判断・表現する姿が見られる。 c:　より良い方法で販売を行うことについて、関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	実習態度	振り返り	実習態度
3	食品の品質と規格	○食品の品質と安全性 ○規格、表示と検査	a:食の安全について理解し、基礎的な知識を身に付けている。 b:食の安全について課題を見出し、その解決をめざして、思考を深め、判断・表現する姿が見られる。 c:　食の安全について、関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	小テスト	レポート	座学の態度観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度